

令和6年度 和歌山市立大新小学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 健康な体で、勉強やスポーツなどいろいろな体験を取り入れながら楽しく学んでほしい
- なかよし活動などを中心に体を動かしたり、スマホなどを上手に活用しながら健康的な生活習慣を身につけてほしい

【学 校 教 育 目 標】

豊かな情操とまろやかな英知を育み、たくましく生きる子供を育てる

【めざす児童像】

- ・生命を尊重し、思いやりのある子ども
- ・楽しみながら、主体的に学ぶ子ども
- ・健康で、やる気のある子ども

前年度の学校評価

- 児童アンケート「私は学校が楽しい」の項目で「そう思う」「まあそう思う」が95%
- 保護者アンケート「学校の様子をわかりやすく伝えている」が89%
- 元気大作戦（生活アンケート）で、睡眠時間の達成率がやや低い

児童の実態

- 素直で優しい子が多く、縦割活動での取組が常時活動内でも浸透し、学年を超えて友達関係が構築されている
- 様々な方法を活用して、自分の考えや気持ちを表現する力が弱い

重点目標

確かな学力の向上

- ◎「充実した話し合い学習」を取り入れた授業づくり
- 書く活動の推進
- 読書活動の推進

豊かな心の育成

- ◎道徳、人権教育の充実
- やさしさ、思いやりある子供の育成

健やかな体の育成

- ◎気力・体力の充実した子供の育成
- 健康・安全についての知識と習慣の習得
- 基本的生活習慣の確立

地域に開かれた学校

- ◎学校の情報公開の推進
- 保護者や地域、関係機関との協力・連携の深化
- 学校運営協議会制度の活用

具体的な取組

- 活発な話し合い学習になるための的確なねらいを捉える工夫（課題・展開・学習形態・教師の関わり方等）を行う
- 様々な方法で書く活動を取り入れた授業を行う
- 学級文庫、うちどく図書、学校図書館の本を利用して、学校全体で積極的に読書活動を推進する

- 道徳的実践力を身に付けさせるため、「心のとびら」を活用した道徳の時間等を充実する
- 全校で人権意識を高めるための人権をテーマにした授業を実施する
- 「充実した話し合い学習」を通して、自己肯定感を育む土壌を醸成する
- 心根のやさしい子を育成するための全校縦割活動や青少年赤十字活動を引き続き行う

- 健康維持及び体力の向上を目指し、年間を通じての朝マラソンやなわとびの取組を行う
- 手洗いとうがい、また、外部機関との連携を図り、食後の歯磨きの習慣化に努める
- 生活リズムの安定を図るため「元気大作戦（生活アンケート）」を通して基本的生活習慣を確立させる

- 学校・学年だよりや学校ホームページ等を活用してわかりやすい情報発信を行う
- 大新太鼓、読み聞かせ等、学校ボランティアやゲストティーチャーなど外部講師を積極的に活用する
- 大新クラブ、公民館、婦人会等、地域との積極的な交流を進める

指標

- ・県学習到達度調査における正答率について県平均を目指す
- ・児童アンケートの「私は毎日の勉強がわかる」の項目で「そう思う」「まあそう思う」引き続き90%以上

- ・児童アンケートの「私は学校が楽しい」の項目で「そう思う」「まあそう思う」95%以上の維持
- ・「心のとびら」の活用100%

- ・保健室が実施する元気大作戦(生活アンケート)で運動や体を動かす遊びの達成率90%
- ・元気大作戦で「寝る1時間前にはスマホなどをやめた」達成率70%

- ・保護者アンケートの「学校の様子を、わかりやすく伝えている。」の項目で「そう思う」「まあそう思う」90%
- ・地域や公民館などと連携した取組を、各学年1つ以上実施

◎：特に重点的に取り組むこと